

4K 8K

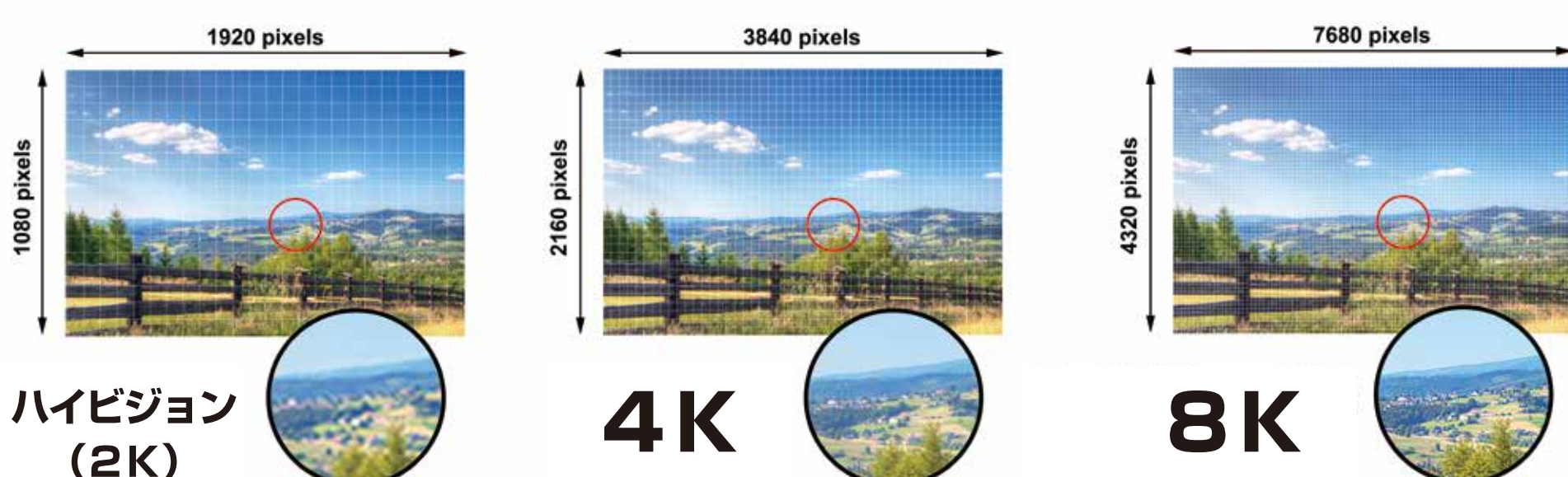
4K8K衛星放送も NCTにおまかせ



2018年12月1日に「4K8K衛星放送」が始まりました。4K8K衛星放送は、それまでのハイビジョン映像を超える次世代映像規格4K・8Kによって、多彩で魅力的な番組を、超高画質・高精細で、臨場感のある映像で体感できます。

高品質でキメ細やか、迫力ある映像

4K8K衛星放送では、フルハイビジョンに比べて4Kは4倍の画素（3840×2160画素）、8Kは16倍の画素（7680×4320画素）を持つことで、キメ細やかでよりリアルな映像表現で、お楽しみいただけます。スポーツ番組であれば従来は分かりにくかった選手の表情も分かります。風景では遠くまでクリアで奥行きのある映像で臨場感が伝わってきます。



ご覧いただけるチャンネル



※ご契約内容や、宅内設備状況によってご覧いただけるチャンネルは異なります。
※NHK BS8Kの視聴には8Kチューナーが必要です。

日本全国のケーブルテレビ局が制作した4K番組を統一編成し、「地域発！ニッポンの魅力」を美しい映像で放送。4Kによる高精細・鮮やかな色彩で、ケーブルテレビならではの「まだ見ぬニッポン」に迫ります。

ケーブル4K

4Kみるならケーブルテレビ

※ケーブル4Kの視聴は4K STBが必要です。

“4K対応テレビ”と“4Kテレビ”の違いについて



4K対応テレビ

★BS4Kチューナー非搭載

現在放送されているデジタルハイビジョン放送を受信でき、かつ外部から入力された4K映像信号を4K本来の画質（水平3,840画素、垂直2,160画素）で表示できるテレビです。



4Kテレビ

★BS4Kチューナー搭載

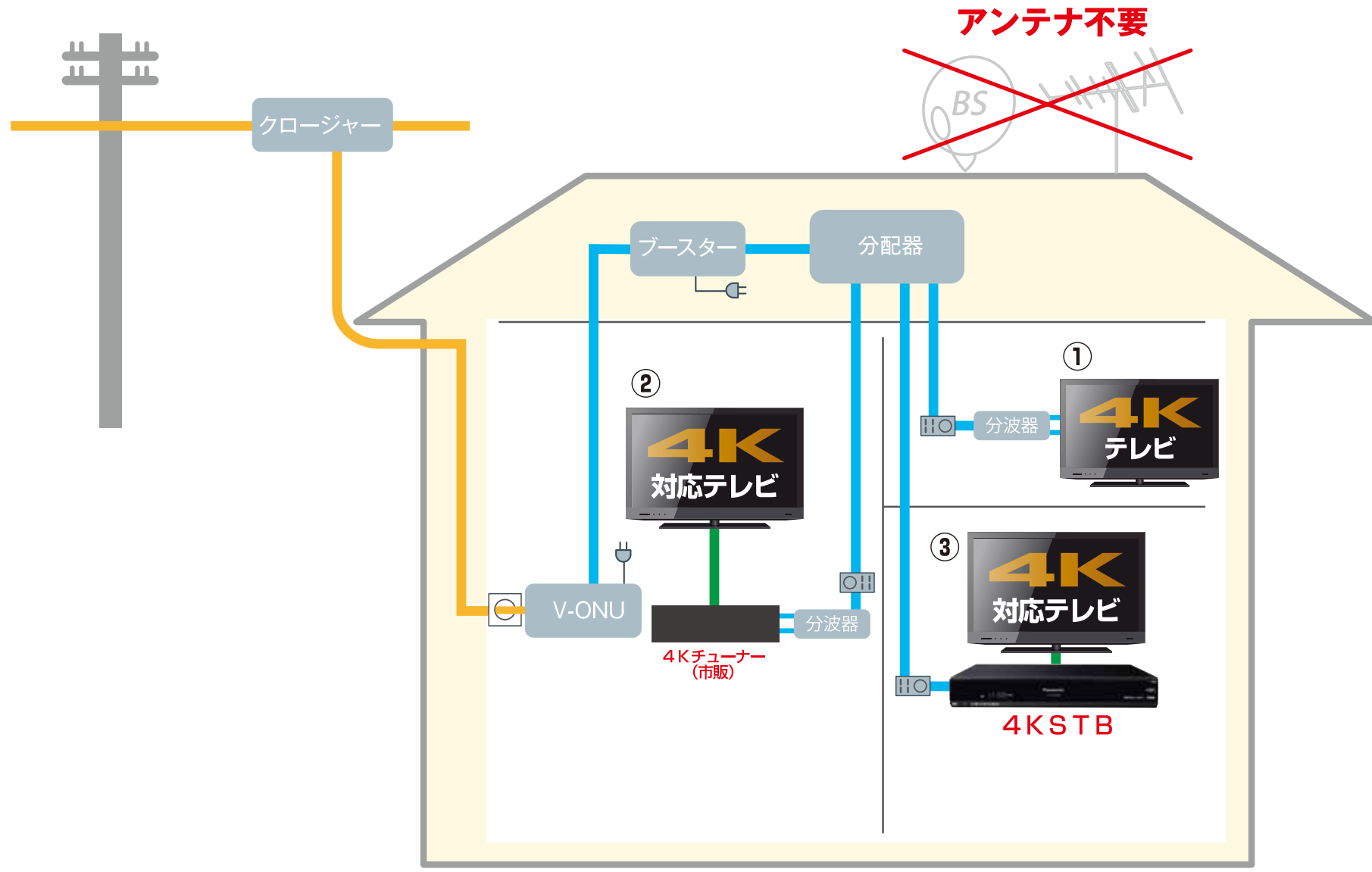
4K対応テレビの機能に加え、4K放送をテレビ本体で受信可能※なテレビです。現在市販されているテレビは124/128度CSの4K放送が受信できるものがあります。

※ここでは、衛星による4K放送、IPTVによる4K放送・配信サービス（ビデオ・オン・デマンド、IP放送、IP再送信）のうち、1つ以上の受信機能をテレビ本体に搭載していることを指します

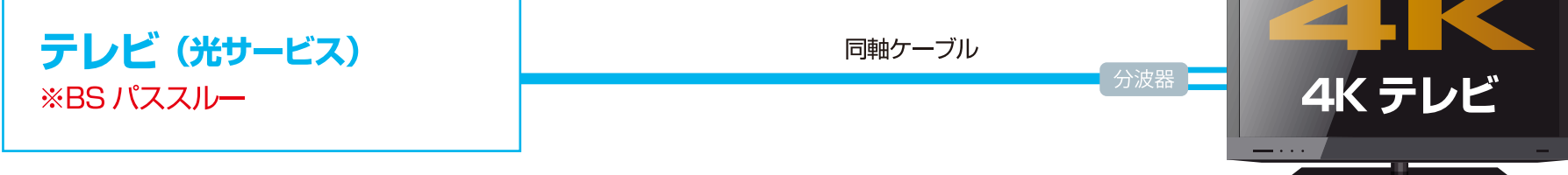
BS 4K8K 放送を見るには？

テレビサービスの設備状況により異なります。

★テレビ（光サービス）の場合

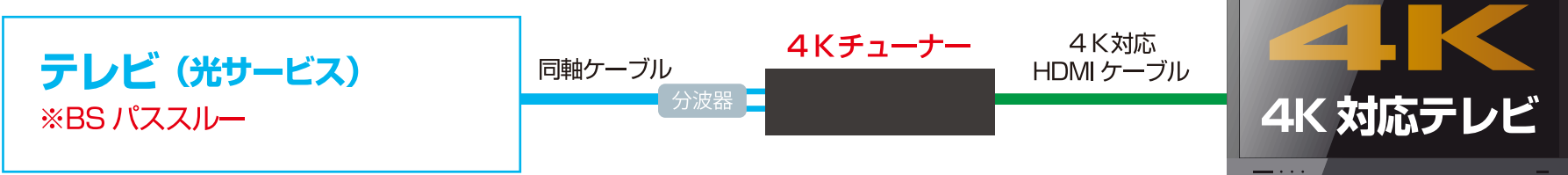


①4K8Kチューナー搭載テレビで視聴する



★宅内設備（ブースター・ケーブル・分配器・分波器・壁面端子等）状況によって別途改修工事（有料）が必要です。

②市販の4Kチューナーで視聴する



★宅内設備（ブースター・ケーブル・分配器・分波器・壁面端子等）状況によって別途改修工事（有料）が必要です。

③NCTの4K STBで視聴する



★宅内設備（ブースター・ケーブル・分配器・分波器・壁面端子等）状況によって別途改修工事（有料）が必要です。

※テレビ【同軸サービス】をご利用いただいている場合、光切替のお手続きと工事が必要です。詳しくはお問合せください。